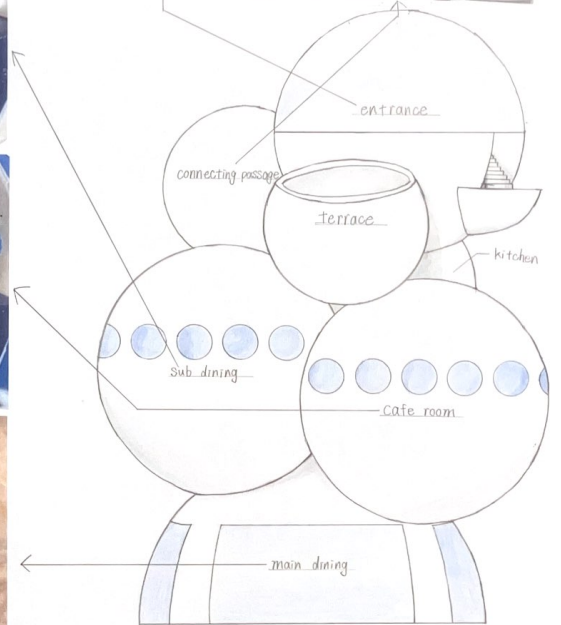
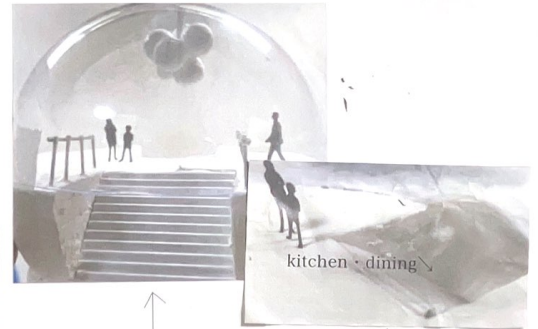
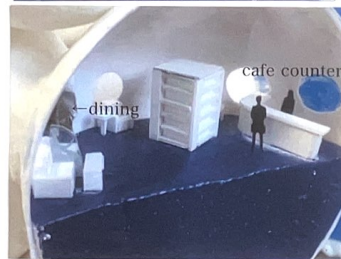
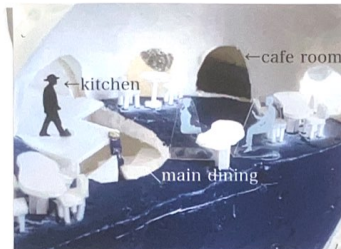


# 湧昇

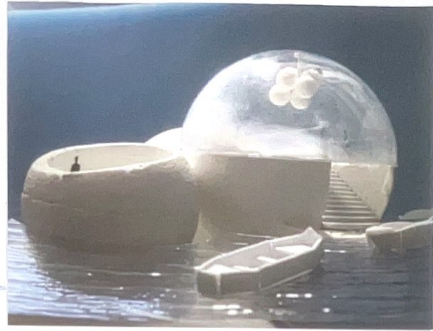
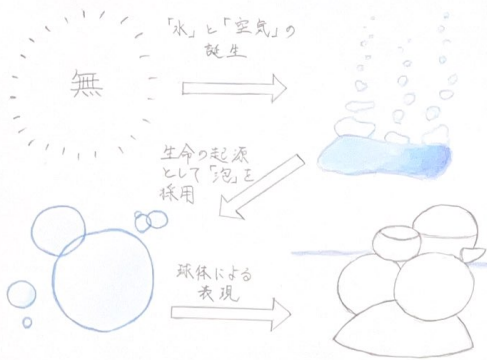


## ◇ Concept

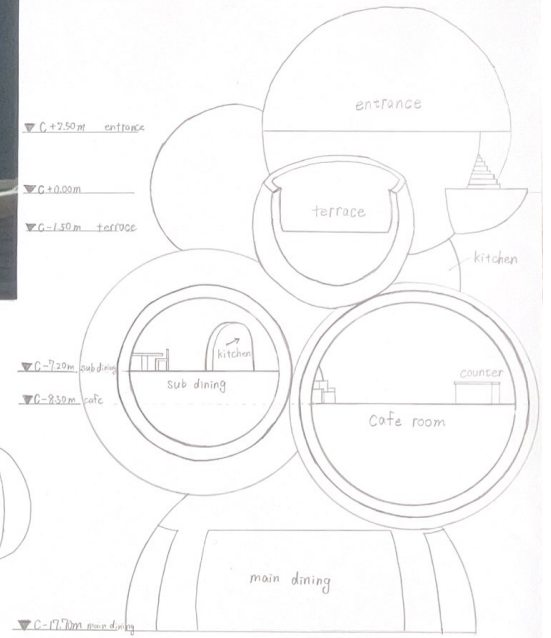
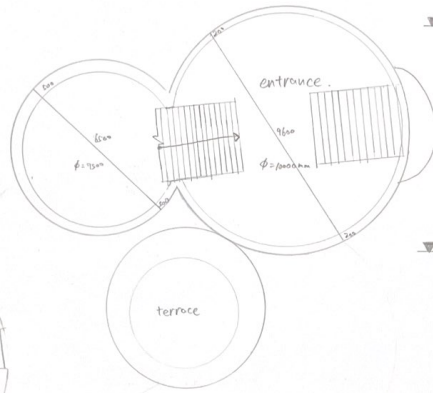
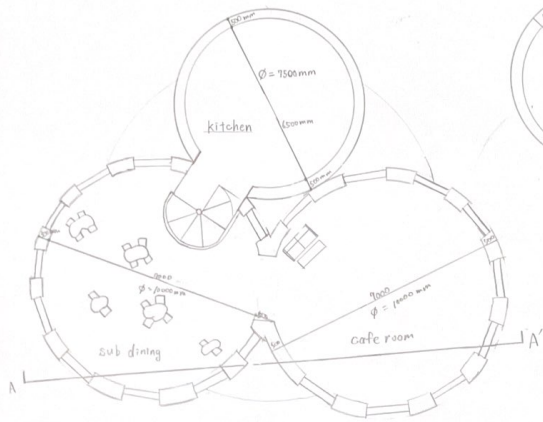
Ground Level からの構想と線ると、目下頭に浮かぶのが「何も無い」という言葉であった。初めは生かされたもの、初めからそこにあるものなど、様々な要素が重なりあう。今般に立つ住む世界がここであった。この建築では、地球の始りの情景を表現している。表裏の要素として取り上げたいのは「水」と「空気」である。私たちの命は、海から生かされたのである。そして空気が生かす私たちの命。地球が成されたのである。そこで、球体と空気の泡に見立て、海から空気が生かされたことと感じさせる造形にした。私はこの建築を「生命が生かす」いく第1の要素である。「食」の空間にした。海からはじまり、食からはじまる。始りの空間、それこそがこの海中レストランなのである。



◇ diagram



↑ 地上から見た様子



A-A' 断面図 S=1:100